

# かえねば

名寄東中学校  
学校だより  
令和5年11月30日発行

## 雑 感

名寄東中学校長 小林 勝彦

覚えているでしょうか。令和3年の11月24日(水)は名寄市が突然の大雪に見舞われた日でした。全国ニュースにもなりましたが、前日の午後から降り続いた雪は止むことなくしんと降り続き、24日午前9時の段階で58cmを記録し、名寄市内の学校は一斉に臨時休業となりました。雪に慣れている名寄市民もあの時の雪には、さすがに大慌ての様子でした。私も汗だくになりながら、何時間も除雪をしていた記憶があります。今年の11月の降雪はほどほどの感じでスタートしましたのでほっとしていますが、そうはいかないのが名寄の雪です。はたして、今シーズンはどのような降雪になるのでしょうか。

さて、話は変わりますが、名寄市の中学校は、平成29年度から、台湾の台北市立中山(ちゅうざん)国民中学校との交流事業を行っています。交流全体の運営は名寄市役所経済部職員の方々を中心となって推進してくれています。コロナ感染症のために3年間停止していた訪問事業が、今年度から再開されることになりました。年明けの1月には名寄市内の中学生9名が台北市を訪れ、台湾の中学生との交流を行うことになっています。名寄東中は中山国民中学校との交流の窓口当番校となっているため、先日は、中山国民中学校創立45周年記念式典に向け、名寄市の中学校を代表して、ビデオメッセージを送らせてもらいました。今は、スマートフォンの録画機能を活用して、簡単に動画を撮影することができるため、1分ちょっとのメッセージをストレス無く撮影することが出来ました。経済部職員の方の話によると、台湾ではメッセージの内容もさることながら、誰から、どれだけの祝辞が届いているかが、その学校や校長の名誉に大きく関わることらしく、撮影してよかったあと後から思いました。実のところ、急なメッセージ依頼だったので、断ってもいいですよと言われ、私自身、撮影するかどうか迷ったのですが、今後の交流のことも考え祝辞を送ることにしました。中山国民中学校は生徒数640名、学級数24というマンモス校です。名寄東中学校の規模とは比較にならないほど大きな学校です。台北市は人口260万人を超え、右肩上がりに発展を続ける大都市です。札幌市の人口が195万人ですから、いかに大きいかは想像が付くと思います。台北市の中学校数も90校近くあり、全てにおいて名寄市とは比較にならないため、私のメッセージなんているのかなあ〜と、単純に考えていた私でした。

そんな台北市のような大都市をいくつも抱える台湾ですが、実は台湾全体の少子化が進み、2023年最新の調査では、出生率が世界最下位(227位)なのが台湾なのです。226位がお隣の韓国。これを対岸の火事と高をくくってはいただけません。日本は215位。安心できる順位でしょうか。そして、目線を足下に向けてみると、名寄市内の小・中学生の数は令和3年度と比較すると、令和5年度は148名も減少しています。わずか2年で、この減り方です。名寄市の人口(25,481人)から考えると、深刻な数字であると感じます。名寄東中も来年度はとうとう、全学年が2学級編制になります。以前は大規模校と言われた名寄東中も、小規模校の仲間入りをしそうな勢いです。この状況に一抹の寂しさを感じずにはられません。

少子化は日本全体の大きな問題です。果たしていつまでこの問題は続くのか。なにやら上の方では、誰かの給料を上げるだの、税金をどうするだの喧々囂々(けんけんごうごう)とやっているようですが、兎にも角にも「子どもを育てやすい国づくり」を至上命題として取り組まないと、これからの日本を支える人が、気がつけば、多くの場面で外国の方になっている時代が来てしまうかもしれません。国が動かないのであれば、地方の自治体が頑張るしかないのかもしれませんが、それもなかなか厳しいことです。せめて住民そして地域の力で、名寄市がもっともっと住んでみたい街、もっともっと子育てがしやすい街になればいいなあと思う次第です。



# 東中生の活躍

## バレーボール部

令和5年度 名寄・士別地区  
選抜優秀チーム選考大会  
最優秀選手賞

【優勝】



東中ブログから随時更新中!!!

東中 →  
ブログは →  
コチラ →  
から →



## バドミントン部

中学生新人バドミントン大会北部北海道予選  
【男子ダブルス 第1位】



## 税の作文

「名寄市長賞」



# 個人懇談・三者面談

3年生の3者面談、1・2年生の個人懇談が行われ、  
たくさんの保護者の皆さんにご来校いただきました。

学校での子供たちの様子やご家庭での様子をたくさん  
交流し、成長と課題を共有することができました。

特に3年生は、進路選択の大切な話合いを行い、卒業  
後の進路に向けて意思を固めることができました。

# 12月の行事予定

日	曜	行 事
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	全校集会 5時間授業 部活動中止
5	火	カーリング授業(1-1)
6	水	命の授業(3年)
7	木	設置連ゲーム交流会
8	金	カーリング授業(1-2)
9	土	
10	日	
11	月	常任委員会
12	火	食育(1年) カーリング授業(3-1)
13	水	命の授業(2年) カーリング授業(3-2)
14	木	カーリング授業(3-3) 5時間授業 部活動中止
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	命の授業(1年)
21	木	
22	金	通知票配布 成績相談タイム
23	土	
24	日	
25	月	2学期終業式 壮行会
26	火	冬期休業(至1月17日) 冬期講習会①
27	水	冬期講習会②
28	木	中体連冬期大会 (スキージョニック競技)
29	金	年末休業 閉庁日
30	土	年末休業 閉庁日
31	日	年末休業 閉庁日

